

職場風土改革促進事業への取組み

財団法人宮城県対がん協会では、平成19年6月に21世紀職業財団宮城事務所長より「職場風土改革促進事業実施事業主」の指定を受け、当該事業の推進に取り組んでまいりました。

平成20年度も引き続き、育児休業制度・介護休業制度等の両立支援制度を労働者が気兼ねなく利用することができるよう職場環境の整備に努めてまいります。

平成20年度の取組み

1. 管理職層への研修の実施
2. 両立支援制度の職員への周知徹底
3. 勤務体制や仕事の進め方の見直し
4. 勤務時間等の雇用管理の見直し
5. 職員の意識啓発

平成20年10月1日

財団法人 宮城県対がん協会

会長 久道 茂